

委員会での審査

3月3日～13日に各常任委員会が開催され、付託した議案等を審査しました。
(紙面の都合上、議案質疑とも一部を掲載)

総務

八街市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定

(地域手当の新設に伴う改正のほか、市長、助役、収入役、教育長の給料は、平成15年から減額措置を行っています。更に期間を本年4月1日から平成19年3月31日まで延長して減額をすることに伴う条例の改正)

問 市長の給与等を特例のカットではなく、本俸を抜本的に考えていく必要があるのではないかと。

答 昨年の12月の給与改定

において、一般職の勤勉手当は、支給割合を引き上げましたが、特別職、教育長については改定を行っていないので、このようなことを含めて現在のところ、現行の給与額を改定することは考えていません。また、これによる減額効果は、特別職、教育長合計で年間約212万円です。

八街市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 実際には職員の給料にどのぐらい影響があるのか。

答 影響は、具体的なモデル例として、3級、30才の主任主事クラスでは、改定率 2・27%、5千300円の減。5級、40才の係長クラスでは、5・1%、1万7千700円の減。8級、50才の課長クラスでは、6・52%、3万800円の減になります。経過措置として、現給料額については保障されることになりません。しかし、新しい給料月額が現行の給料月額を超えることになるまでの期間は、実質的な昇給とはならないことからクラスによっては、昇給延伸、昇給停止

教育民生

平成18年度八街市一般会計予算

問 障がい者福祉タクシー利用助成では、平成17年度から利用券が使用出来る範囲を市内の2社から八街市近郊のタクシー会社へ拡大したが、その利用状況を伺う。

答 17年度から27社のタクシー会社を登録し、18年1月現在では、16社の利用があり、利用券を2千450枚交付しています。16年度実績は、1千943枚でしたので、2、3月の二ヶ月を残しても、約500枚の

▲タクシー利用助成券



利用増になっています。

問 乳幼児医療費助成について千葉県下では多くの自治体が県の基準に対し、1歳ずつ繰り上げての助成や就学前まで助成をするという取り組みがされています。

段階的な引き上げを本市でも取り組んでいただきたいが、どのように考えているのか。

答 今後とも、県の基準に沿った内容ですすめたいと考えています。現在、3歳以上就学前の入院は7日以上ですが、国から1日以上という案が出ていますので、本市も平成18年8月から1日以上で助成する考えです。

平成18年度八街市国民健康保険特別会計予算

問 資格証明書を発行する理由と、発行に当たる条件

を伺う。

答 法律で、ある基準を超えたものは、資格証明書を発行しなければならぬとされているところを今までは短期被保険者証で対応していましたが、滞納額が高額でかつ所得が多くある方にも他の方と同様に短期被保険者証で取り扱うのは不公平であり、故意に滞納している方には厳しい対応とする観点から資格証明書の発行に踏み切りました。

現在の資格証明書の発行の条件は、滞納額が61万円以上、尚かつ所得が300万円以上、さらに市から連絡している納税相談、あるいは督促状、催告書に関して一切連絡がない方です。

平成18年度八街市学校給食センター事業特別会計予算

問 給食費は引き上げなくとも、一般会計から繰り入れることはできないのか。

答 学校給食など「食」に対しては、昨年の7月に食育基本法が施行され、食に対する大切さが重要視されています。そういった中で、学校給食の存在は貴重で、栄養価が高く、安定した食

建設

六ツ塚谷調節池用地の取得



問 この調節池によって富山の冠水が解決されると聞いているが、流域はどのくらいか。

の提供では学校給食は大きな見直しが必要と考えますが、給食費の滞納も、大きな問題となり努力しているところ。今、限られた中で努力しており、給食日数を多くすることや、食材をより栄養価の高いものにと、取り組んでいる現状に置いて、大きな負担をかけることは事実ですが、給食費の値上げは、やむを得ないと考えます。